

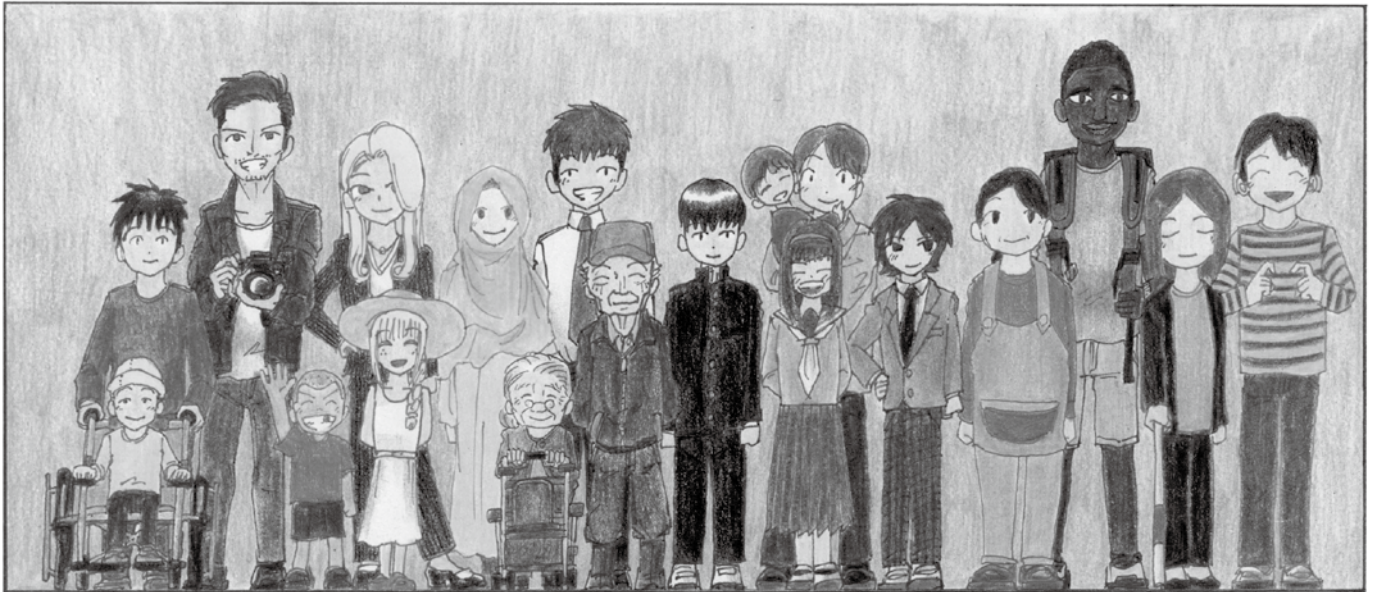
心ゆたかに

人権問題啓発誌

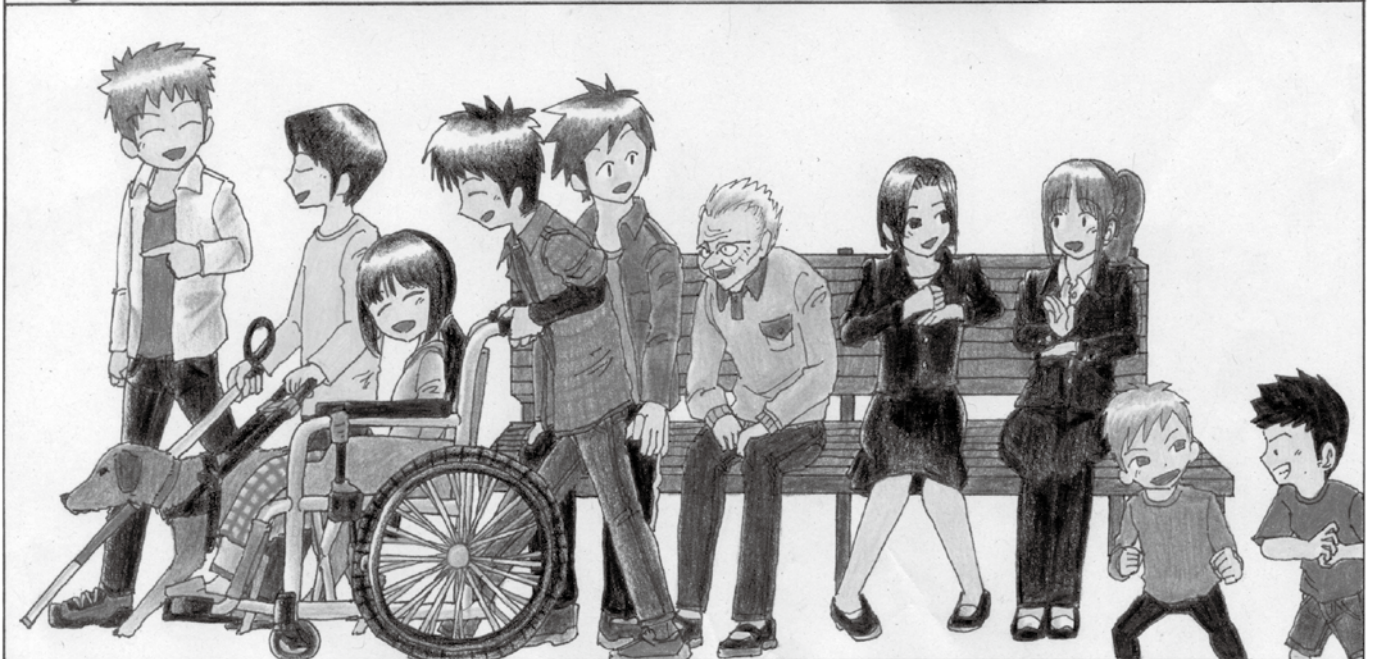
第37号

～部落差別をはじめあらゆる差別をなくするために～

2022年(令和4年)8月1日 米子市総合政策部人権政策課 TEL(0859)23-5415 Eメール/jinkenseisaku@city.yonago.lg.jp



共生社会へ



Q1

次のうち、鳥取県と米子市が制定している同じ名称の条例はどちらでしょう。

- ①手話言語条例
- ②障害者差別解消条例

Q2

次のうち、今年で100周年となる宣言はどちらでしょう。

- ①世界人権宣言
- ②水平社宣言

人権クイズ

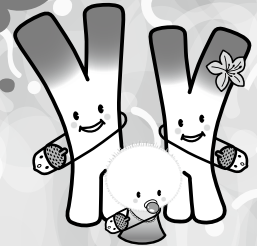
あっち?



こっち?

どっち?

ぜひ!
トライしてね!



※正解は次ページにあります。

Q3

学業や仕事のかたわら家族の介護や世話をしている子どもや若者のことを何とよんでいるでしょう。

- ①ヤングケアラー
- ②子どもアドボカシー

Q4

米子市では昨年「再犯防止推進計画」を策定しましたが、次のうち再犯防止のため犯罪をした人等の更生に向けて支援をしているのはどちらでしょう。

- ①保護司
- ②人権擁護委員

Q5

ひきこもりの高齢になった子をさらに高齢の親が面倒をみることが社会問題となっていますが、このことを何とよんでいるでしょう。

- ①老老介護
- ②8050問題

Q6

エスディーゼーズ

最近話題のSDGsは2030年までに達成をめざす17の目標を掲げていますが、正式名称は何というでしょう。

- ①ミレニアム開発目標
- ②持続可能な開発目標

A1

正解 ①

☞鳥取県と米子市は、手話の普及をすすめ、共生できる地域社会の実現をめざして、同じ名称の条例（**手話言語条例**）を制定しています。

②は条例ではなく法律です。**障害者差別解消法**は、「不当な差別的取扱いの禁止」や「合理的配慮の提供」などについて定めています。

A2

正解 ②

☞1922年全国の被差別部落の人びとによって結成された全国水平社の大会で読み上げられた**水平社宣言**は、日本初の人権宣言とされ、部落差別のみでなく自由と平等を実現しようとするものでした。

世界人権宣言は、基本的人権尊重の原則を定めたもので、1948年国連で採択されました。

答 え 合 わ せ

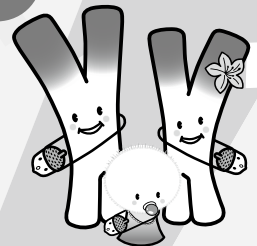


なるほど



すっきり

さまざまな人権課題があるね！



A3

正解 ①

☞2021年国の調査によると、中学2年生では17人に1人が世話をしている家族がいると答えています。**ヤングケアラー**には、子どもの状況に応じた適切な支援が求められます。

子どもアドボカシーは、子どもの権利擁護のため、施設等で生活する子どもの意見を第三者がくみ取り、子どもの意見表明をサポートする仕組みをいいます。

A4

正解 ①

☞**保護司**は、民間人としての柔軟性と地域の実情に通じているという特性を生かし、保護観察官と協働して更生保護の仕事に従事しています。

人権擁護委員は、人権相談を受けたり人権啓発の活動をしています。

A5

正解 ②

☞**8050問題**は、80代の親が、自宅にひきこもる50代の子どもの生活を支え経済的にも精神的にも行き詰ってしまう状態をさしています。

老老介護は、高齢者の介護を高齢者が行なうことで、主に65才以上の高齢の夫婦や親子、兄弟などの間で行なっているものをさしています。

A6

正解 ②

☞**SDGs**は、持続可能な社会をめざしたのですが、前文に「誰一人取り残さないことを誓う」「すべての人々の人権を実現し、ジェンダー平等とすべての女性と女児の能力強化を達成することをめざす」とうたっており、その中心には人権があります。

ミレニアム開発目標は、SDGsの前身のMDGsの正式名称です。

◆ 新 着 D V D の 紹 介 ◆

人権に関するDVD・図書等の貸出を行なっています。



どなたでも
借りて
いただけます。

米子市人権情報センター
からのお知らせ

『生まれ来る子へ』

～家庭の中の人権～

祖父母と孫夫婦の会話を通して、私たちの身の回りにある人権問題をクローズアップしています。

『あした咲く』

～女性の人権～

生き方の異なる姉妹が登場、それぞれの悩みや葛藤を抱えての対立や父との対話、地域の人々とのふれあいなどを通して、別の視点や価値観に気づいていきます。

『いわれなき誹謗中傷との戦い』

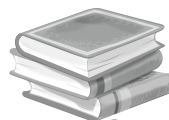
～インターネットにおける人権～

ネットの誹謗中傷の現実と対策、人権上の課題について、実際の事例をもとに考えます。過去に体験されたスマイリーキクチさんが出演されます。

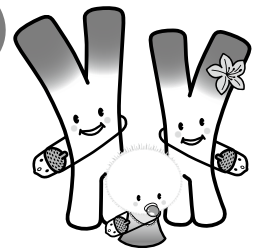
『ハラスメント対峙(退治)・心の視野をひろげて』

～ハラスメント～

お互いのコミュニケーションを“心の視野をひろげて”行なえば、ハラスメントを生まない(退治できる)。そのためのヒントをさまざまなグレーゾーン事例から紹介しています。



始めてみませんか?
人権学習



『夕焼け』

「ヤングケアラー」をテーマにしたドラマで、「だれもが人権尊重される社会」の実現をめざしています。

『今そこにいる人と、しっかり出会う』

「同和問題」をテーマに、差別とどう向き合っていくのかについてヒントとなる作品となっています。

『カンパニユラの夢』

「8050問題」をテーマにしたドラマで、地域の人々が互いに助け合うことで地域共生社会の実現をめざしています。

『秋桜の咲く日』

「目に見えにくい違い」の一つとして、「発達障がい」をとりあげ、「ともに生きることの喜び」を伝えています。

『12年後の決断』～吉岡 綾～

～部落の心を伝えたいシリーズ～

心をむしばむリアルな部落差別について、吉岡綾さんが伝えています。

レインボーストーリーズ～LGBTsと社会～

4巻/職場 家族 公共機関 地域社会

社会のさまざまな場面で、LGBTsの人々が直面する「生きにくさ」をドラマ形式で描いています。

開館時間 月曜日～金曜日(祝日・年末年始を除く) 午前8時30分～午後6時

場所 米子市役所第2庁舎1階(米子市役所駐車場向かい側)

〒683-8686 米子市東町161番地2 TEL0859-37-3183 fax0859-37-3184

ホームページ<http://www.city.yonago.lg.jp/jinken/>

【所蔵】

図書 約5,000冊

DVD・ビデオ 約500本

お気軽にお問い合わせ、ご来館ください